

第62回 和歌山県インスリン治療懇話会のご案内

謹啓

時下、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、下記要綱で第62回和歌山県インスリン治療懇話会を開催させていただき運びとなりました。
本懇話会ではできるだけ多くの医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師の方々のご参加を仰ぎ、専門的な分野というよりもむしろ各施設における治療の現状、症例の検討などを率直に話し合うことを目的としております。
大変ご多忙とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

顧問	和歌山ろうさい病院	南條 輝志男	代表世話人	日赤和歌山医療センター	井上 元
当番世話人	日赤和歌山医療センター	井上 元			
世話人	済生会和歌山病院	英 肇	和歌山県立医科大学	古田 浩人	
	小池クリニック	江川 公浩	和歌山県立医科大学紀北分院	佐々木 秀行	
	新宮市立医療センター	岡井 一彦	公立那賀病院	近藤 溪	
	紀南病院	藤本 特三	国保日高総合病院	若崎 久生	
	共栄会 名手病院	風呂谷 匡彦	和歌山ろうさい病院	中 啓吾	
	那智勝浦町立温泉病院	山本 康久			

(※ 医師名は当番世話人順)

記

日時：平成29年7月8日(土) 14:30～18:05

場所：ホテルアバローム紀の国 2F『鳳凰の間』

和歌山市湊通丁北2丁目12 TEL (073)436-1200

参加費：500円

プログラム

情報提供 (14:30～14:45) ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

開会の辞 (14:45～14:50) 井上 元 (日本赤十字社和歌山医療センター 糖尿病・内分泌内科部長)

一般演題 (14:50～16:50)

座長 中 啓吾 (和歌山ろうさい病院 内科部長)

1. 『糖尿病症例に於ける腹部大動脈径の臨床的意義についての検討』

日本赤十字社和歌山医療センター 糖尿病・内分泌内科部
○廣島知直、益田美紀、伊藤沙耶、岩橋彩、井上元

2. 『糖尿病患者における食べる順番と食べるスピードの血糖コントロールに及ぼす影響』

和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部¹、和歌山県立医科大学 第一内科²

○青木和¹、太田由希¹、前西佐映¹、原友菜¹、大山真穂¹、橋本美晴¹、田中明紀子¹、小出知史¹、望月龍馬¹、川村雅夫¹、古川安志^{1,2}、松野正平²、稲葉秀文²、岩倉浩²、有安宏之²、古田浩人²、赤水尚史²、西理宏^{1,2}

3. 『糖尿病療養生活における(心理的)負担感情と支援への課題』

和歌山ろうさい病院 看護師¹、同糖尿病センター²

○中山真砂美¹、堀紀陽美¹、大川聖子¹、鈴木加代¹、柳原邦子¹、貴志多栄子¹、大星隆司²、中啓吾²、庄野剛史²

座長 英 肇 (済生会和歌山病院 副院長兼糖尿病・代謝内科部長)

4. 『GA28.1%→20.0%に改善した維持透析患者の症例
～ 継続栄養指導による治療効果 ～』

柏井内科クリニック

○楠原洋子(管理栄養士)、中本理加、谷口利代子、中植睦晃、秦とし子、小松佳子、柏井利彦

5. 『脊椎損傷受傷後に糖尿病治療が必要となった一例』

公益財団法人 白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院 南紀白浜温泉リハビリテーションセンター

○森本信三

6. 『第1回熊野糖尿病療養指導研究会を開催して』

那智勝浦町立温泉病院 看護師¹、管理栄養士²、医師³、同 地域医療研究センター⁴、

新宮市立医療センター 薬剤師⁵、看護師⁶、管理栄養士⁷、医師⁸

○大藪江美子¹、小林幸枝⁶、門脇幹高⁵、矢田好⁵、城台咲子⁶、榎本恵美⁶、坪井佐江⁷、加苅祥子⁷、西谷益子¹、坂本典子¹、杉本由佳²、山本康久³、岡井一彦⁸、南條輝志男⁴

休憩 (16:50～17:00)

特別講演 (17:00～18:00)

座長 井上 元 (日本赤十字社和歌山医療センター 糖尿病・内分泌内科部長)

『糖尿病の先制医療・テラーメイド予防について』

京都大学医学部附属病院 先制医療・生活習慣病研究センター

特定教授 福島 光夫 先生

閉会の辞 (18:00～18:05) 英 肇 (済生会和歌山病院 副院長兼糖尿病・代謝内科部長)

※本会終了後、情報交換会を予定しております。

共催 和歌山県インスリン治療懇話会・ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

後援 和歌山県糖尿病対策委員会

●本懇話会は、下記の単位を申請予定です。

日本糖尿病療養指導士認定機構の更新のための研修会(第2群)(1単位)

日本糖尿病協会「療養指導医取得のための講習会」・和歌山県医師会生涯教育講座(3単位)

和歌山地域糖尿病療養指導士(5単位)